

事前準備 AWS IoT(RPiAI)編

概要

※ はじめに「注意事項」を確認してから作業をはじめてください。

AWS IoT と Alexa を使用するために次の事前準備をしていきます。

※ AWS IoT と Alexa を使用したハンズオンで共通の準備となります。すでに次の準備が済んでいる場合はあらためて準備をしていただく必要はありません。

- AWS アカウントの作成
- アマゾンジャパンのアカウントで開発者ポータルを使えるようにする

AWS アカウントの作成（作成済でない場合）

米国アマゾン社が提供する AWS のアカウントを作成します。下記注意事項をご確認いただいた後に手順にしたがってアカウントを作成してください。

注意事項

※ アカウントの作成はお早めをお願いいたします。

※ ハンズオンの実施で AWS の利用料金（概算数十円程度以内の見込み）がアマゾンより請求される場合がありますことをあらかじめご了承ください。無料枠が適用される方は無料枠で収まる見込みですが、AWS 利用料金につきましてはアマゾン社の都合で変更されるためこの記載の限りではありません。

※ 作成するのは、アマゾンジャパンの運営する www.amazon.co.jp のショッピングで使うアカウントとは別のアカウントです。

※ 「本人確認」で入力する「携帯電話番号」は先頭の 0 を除いて入力してください。

例) 09012345678 のときは 9012345678 を入力する

※ www.amazon.co.jp のショッピングで使うメールアドレスとは別のメールアドレスで登録してください。

手順

次のページに掲載の「AWS アカウント作成の流れ」に従って AWS アカウントを作成します。

<https://aws.amazon.com/jp/register-flow/>

アカウントがアクティベートされると、件名が「お客様の AWS アカウントの準備ができました」のメールが届きます。24 時間以上経過してもメールが届かない場合には下記をご参照の上 AWS サービスへのご連絡いただくなどして講座開始までにアクティベートを完了させてください。

<https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/knowledge-center/create-and-activate-aws-account/>

アマゾンジャパンのショッピング用アカウントで Amazon 開発ポータルを利用できるようにする

日本のアマゾンジャパンのアカウントで Amazon 開発ポータルを利用できるようにします。注意事項をご確認いただいた後に手順に従って利用登録をしてください。

注意事項

- ※ アマゾンジャパンの運営する www.amazon.co.jp のショッピングで使うメールアドレスとパスワードを使用します。
- ※ アマゾンジャパンのショッピング用アカウントがない場合や新たに別のアカウントを作成したいときには必ず事前に www.amazon.co.jp でアカウントを新規に作成してください。
- ※ 米国アマゾン社の運営する www.amazon.com のショッピング用アカウント (www.amazon.co.jp にリンクされたアカウントも含む) は決して使わないでください。

手順

1. <https://developer.amazon.com/ja> にアクセス
2. 上方「ログイン」をクリック



Amazon Developer Services and Technol



3. www.amazon.co.jp のショッピングで使っている「メールアドレス」と「パスワード」を入力し「ログイン」をクリック

※ 「Amazon Developer アカウントを作成」ボタンは使わない！

※ AWS アカウントで使用したメールアドレスとパスワードは使わない



4. 「プロフィール情報」タブの「国・地域」を「日本」にする
5. 「プロフィール情報」のその他の項目を入力
6. 「保存して続行」をクリック
7. 「Amazon 開発者サービス規約」の内容を確認し承認の上「承認して続行」をクリック
8. 「開発者プロフィールの作成が完了しました」で「後で行う」をクリック

